

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和07年02月19日

計画の名称	下関市唐戸周辺地区市街地総合再生基本計画												
計画の期間	令和07年度 ～ 令和08年度（2年間）											重点配分対象の該当	
交付対象	下関市												
計画の目標	唐戸周辺地区は、商業施設やオフィスビル等が集積する本市の中心市街地であるが、人口減少や社会経済情勢の変化に対応した活力ある地区形成、老朽化が進行する既存建築物が構成する都市機能の更新、近い将来想定される市営住宅や市営駐車場の再編に伴う土地利用の見直しが地区の課題となっている。 こうした状況にある唐戸周辺地区の定住人口の増加、交流人口の増加及び商業施設の活性化を図るため、市街地総合再生基本計画を作成し、公共交通の利便性を活かした都市機能と居住機能のバランスのとれた都市拠点を官民が連携し、にぎわいの創出を図ろうとするもの。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	20	A	20	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7年度当初		R8年度末
1	唐戸周辺地区内で、官民が連携して再開発の可能性のあるエリアと適切な整備手法を具体化 官民が連携して再開発の可能性のあるエリアと適切な整備手法を具体化させる。 市街地総合再生基本計画の策定件数	0件	件	1件

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	下関市	直接	下関市	－	－	下関市唐戸周辺地区市街地総合再生基本計画策定事業	下関市唐戸周辺地区市街地総合再生基本計画の策定	下関市唐戸周辺地区	■	■				20	－	
												小計						20	
											合計						20		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	下関市唐戸周辺地区市街地総合再生基本計画		
計画の期間	令和7年度 ～ 令和8年度（2年間）	交付対象	下関市

